



酒井崇 展

2017 11/17 (Fri.) - 11/26 (Sun.)

OPEN 12:00 - 20:00 (Last Day - 18:00)

CLOSED 11/20 (Mon.)

Opening Reception 11/17(Fri.) 18:00 - 20:00

この度、tokyoarts gallery にて酒井崇展を開催いたします。酒井はその表現にボールペンを使用する。絵筆に比べはるかにシャープな表現が出来るボールペンは書き損じが出来ない。この事が画面の緊張感をうみ、線を引く行為に没頭する彼の記憶の奥底に仕舞われていた嗜好や美意識を呼び出すのであろうか。

ドローイング表現は、より純粹に手の動きを画面に定着させます。私はひと箇所にも何重にも線を引き、重ねます。手を動かす、何かを描くという意識的行為の執拗な集積によって、深淵な無意識を浮かび上がらせます。これは己を刻みつける意思から、己を消す無心への道程とも言えます。女性、花、茶碗、森、強固な器（モチーフ）を借りて描かれる私の絵は、私というひとつの眼、ひとつの宇宙が存在することの記録であり、同時に、遍く人へと通ずる源泉を掘りあて、より純粹に抽出するための密やかな遊びでもあります。

酒井 崇

- 1978 長野県飯田市生まれ 埼玉県春日部市在住
2003 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業
2009 (～10,12,16)「酒井崇ボールペン画展」GALLERY b.TOKYO (京橋・東京)
「第14回 新生展」入選
2010 金澤毅企画「ドローイングとは何か」ギャラリー志門 (銀座・東京)
「第6回 世界絵画大賞展」協賛社賞
2011 (～14,16,17)「現代の創造展」飯田市美術博物館 (飯田・長野)
「シェル美術賞 2011」入選
「酒井崇ボールペン画展」長野県飯田創造館 (飯田・長野)
2012 御子柴大三企画「黒のラビリンス」ギャラリー枝香庵 (銀座・東京)
2014 (～16)「天祭一〇八」増上寺 (東京)
2015 石橋圭吾企画「土着の人」白白庵 (南青山・東京)
2016 「回転喫茶」三越日本橋本店 (日本橋・東京)
2012 「第3回 ドローイングとは何か公募展」入選
2017 「PAINT50 vol.4」ギャラリー賞
2017 「シェル美術賞 2017」入選

tokyoarts gallery

〒150-0011 東京都渋谷区東 2-23-8

tel.03-6427-6665 info@tokyoarts.com www.tokyoarts.com

tokyo
arts
gallery